

KAYUKAI

香友会だより

ごあいさつ

同窓会香友会々長
松本 康範

香友会員の皆様におかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より香友会並びに母校の発展のため格別のご理解とご支援を賜りお礼申し上げます。

去年度は、台湾桃園市ソフトボール選抜チームが表敬訪問されました。歓迎セレモニーとして、吹奏楽部によるマーチングと応援団・チアによるエールをおこない、本校の校訓入りタオルと生活デザイン科が製作した箸袋・髪留めを記念品として贈呈しました。その後、相撲部の稽古を見学して土俵の上で一緒に相撲をとり、ダンス部の演技を見た後には台湾先住民族の踊りを披露してくれました。最後は、書道部による書道パフォーマンスを見学し、台湾の生徒たちが筆を使って丸亀うちわに好きな漢字を書き、オリジナルうちわを

制作しました。生徒たちは本校ならではのおもてなしをする中で、互いの良さを認め合う国際交流ができたのではないのでしょうか。

また、環境科学科では、生徒が制作した防災ベンチが、避難所に指定されている仏生山公園に寄贈されました。南海トラフ巨大地震を想定して住民が避難した場所で炊き出しができるように生徒が設計から携わり、長期間かけて設置作業を行っていたようです。ベンチを制作した生徒は、「公園の利用者にふだんの休憩場所として使ってもらうことや、いざ災害が起きた時に誰かのためになるものを作れたことがうれしいです」と話しており、ニュースでも報道されました。このように母校の生徒たちが、学校生活の中で地域について考える心を育て、また実際に大きく貢献していることを誇らしく思います。

部活動では、弓道部女子は、全国高等学校総合体育大会の個人戦で、集中した射を続け見事優勝を勝ち取り、団体戦ではチーム全体が持てる力を出し切り準優勝に輝いております。



発行者

香川県立高松南高等学校
同窓会会長 松本康範
香川県高松市一宮町531
印刷所 (株) 中央印刷

また、本年度の入学式に参列した際には、たくさんの方の垂れ幕を目にしました。ソフトボール部女子、ハンドボール部女子の全国大会出場、看護師国家試験、介護福祉士国家試験、2級土木施工管理技士補国家試験の全員合格。教員の皆さんの日頃のご指導と、生徒の皆さんの切磋琢磨と精進の賜物です。生徒の皆さんが夢に向かって挑戦できる母校であり続けられるよう、同窓会としても応援していきたいと思

います。

会員ご家族の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り、申し上げます。

ごあいさつ

校長
三笠 善宣

香友会の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、母校の教育活動に深いご理解と

温かいご支援を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、私こと、今春の異動で県教育委員会から赴任いたしました。高松南高校は、県内有数の大規模校で5つの学科を有し、それぞれがその特色を発揮して多方面で活躍をしています。また、部活動も盛んで、いくつもの部が県内はもとより、四国、全国大会でその成果を発揮しています。本年度115年目を迎えた歴史と伝統ある本校に勤務できることとなり、大変、光栄に思います。

私は、4月1日から本校に通い始めました。初日、最初に見たのは、正門をはじめ、校内各所に咲く大きな桜の樹々です。丁度、満開でした。吹く風に花びらがひらひらと舞い、良く晴れた青空に映えました。言葉が出ないほど美しかったです。校内を歩いてみると敷地内や周辺に水路があり、綺麗な水がさらさらと流れていました。それから校舎に入りました。整然と片づけられ、廊下や階段の隅々まで掃除が行き届いていました。各階のトイレもとてきれいです。今の新校舎も完成し

て6年以上が経過しておりますが、まだ、新しさが保たれています。校舎から出て歩いていると、春休み中の部活動でしょうか、登校していた生徒たちが、まだ見知らぬ私に大きな声で「おはようございます」と挨拶をしてくださいました。新しい勤務校で、新しい立場となり不安を感じていた私が、この学校で勤めるのが楽しくなるには充分な出来事でした。この春の素晴らしい思い出です。

現在、高校生865名と専攻科生67名が在籍しており、進路実現のため一人ひとりの適性等に合わせた丁寧な指導を受け、部活動では多くの部が高い目標に向けて熱心に活動しています。校歌には「友あり師あり 健やかに青春の歌 声清し」とあり、友人と切磋琢磨する元気で賑やかな生徒の様子は、会員の皆様の在籍当時も現在も校歌に謳われているとおりです。

4月末に、この原稿を書いておりましたが、この後、体育祭、中間テスト、県高校総体、全国総合文化祭と続きます。生徒たちには、全ての場面で全力で頑張り、そして貴重な3年間の高校生活を精一杯楽しんで欲しいと思っています。

最後になりましたが、今後とも会員の皆様の一層のご協力、ご支援をお願い申し上げますとともに、香友会の益々の発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げて、ご挨拶いたします。

南高百景

【令和六年度始業式】

令和6年度の満開の桜が咲くなか、新年度が始まりました。

【入学式】

高校1年生 288名、専攻科1年生 35名の入学式が行われました。新しい制服に身を包み、学校生活に期待に満ちた表情をした高校生と専攻科生の姿が見られました。高等学校本科・看護科専攻科の新入生代表生徒によりそれぞれの目標と決意を表明しました。

【遠足】

4月の遠足。1年生は金刀比羅宮へ行きました。雨模様でしたが、クラス全員で一段一段と階段を登り団結力を高めることができました。また、参道ではお土産を買ったり、食べ歩きをしたりとそれぞれ楽しむこ



遠足



遠足



とができ、初めての学校行事の思い出となったと思います。

2年生はレオマワールドへ。入園したらお目当ての乗り物に猛ダッシュする生徒たちでした。ジェットコースターや観覧車などのアトラクションを楽しんだ後は、パーク内の

ランチャイキングでお腹一杯になるまで食べました。

3年生は岡山県の倉敷美観地区とアウトレットモールへ。倉敷美観地区は柳並木や川に癒されながら、お団子やコロッケ、デニムソフトなど寄りたいお店がたくさんありました。アウトレットモールでは、クラスメイトとショッピングができ高校生最後の遠足がとても充実したものとなったようでした。

【体育祭】

5月2日「舞龍青春の風」のテーマのもと体育祭が開催されました。体育祭では初めてのMNMストレッチが行われました。前日が雨だったため、グラウンドの状況を考慮し一部プログラムが変更された競技もありましたが、出場する生徒は全力で競技に参加し、応援する生徒は声を張り上げていました。令和6年度からの新競技「大玉転がし」で



体育祭

は、担任・副担任、生徒全員で参加し、とても盛り上がりました。

【部活動】

6月の県総合体育大会に向けて壮行式が行われました。出場する部活動より大会に挑む思いを述べ、応援部をはじめ全校生徒でコールを送りました。県総合体育大会に出場した各部活動の選手は、日頃の練習の成果を大いに発揮していました。その



総体壮行式



全国高等学校総合体育大会

中でも、弓道部女子の生徒が全国高等学校総合体育大会で個人優勝を果たすという成績を残しました。

【南高祭】

9月6・7日に行われた南高祭は「color's色つて無限にあんねん」のテーマのように、屋外展示では華やかに飾られたステージや巨大なはりばて、繊細に作られた壁画、屋内展示は各学科やクラスの色



南高祭





修学旅行



を取り入れ工夫を凝らした催し物がありました。3年生のバザーはクラス個性が生かされており、南高生や来場者みんなの心とお腹を満たされるものばかりでした。

【修学旅行】
1月21・24日、東京・北海道に修学旅行に行きました。1日目の東京観光では東京ディズニーシーと都内観光に分かれ観光を楽しみました。



修学旅行



2・3日目はサップロテイエスキー場でスキーとスノーボード研修を行いました。初日は緊張した姿でしたが、インストラクターの指導を受け、どの生徒もみるみるうちに上達し「もっと滑りたい」と名残惜しうにスキー場を後にしました。

最終日の4日目はウポポイ国立アイヌ民族博物館では、アイヌ民族についての歴史を知ることができました。



修学旅行



1年間を通して、学校生活や行事を行うことにより生徒は日々、成長しているように感じます。これも香友会の皆さまの温かいお言葉や励ましがあってのことです。120周年の南高校に向けて、今後も生徒一人ひとりが活躍でき、将来の進路実現が叶うように手を差し伸べていきたいと思っておりますので、香友会の皆様にもお力添えをお願い申し上げます。



支部だより

〈一宮支部だより〉

支部長 山本 孝文

令和6年8月4日田村神社会館において、母校の校長の吉田 稔先生を来賓にお招きし、香友会一宮支部総会を開催しました。

前年度の事業報告及び会計報告並びに今年度の事業計画と予算案についてご審議をいただき、原案通り承認をいただき無事終了いたしました。また、その他案件として、これまで支部長としてお世話いただいた安田支部長が退任し、後任として私(山本)が支部長として選任され支部総会で承認をいただきました。今後ともよろしくお願いいたします。

私は昭和46年の卒業生で、香川高校で入学、途中校名変更があり、南高2期目の卒業生であります。当時の思い出等々はまた折に触れお話させていただきます。

支部の今後の課題は、前支部長も総会の中で触れたところですが、役員の高齢化と若年層の参加の推進と考えています。歴史ある香友会の発展を進めるためにも、若年層を取り込み、元氣な支部活動を進めることを最大の目標として取り組みたいと考えています。

今後ともご協力をお願いいたします。

一宮支部総会

日時 8月3日(日)

午前9時

場所 田村神社会館 控室

卒業生リレー寄稿 20

高校卒業から現在まで



昭和42年3月
園芸学科卒
小林 秀敏

私は昭和42年3月に香川高等学校園芸学科(南高校の前身)を卒業しました。卒業後はそのまま運良く高松南高校の実習助手として勤め、現在76歳で高松南高校の環境科学科都市園芸コースで会計年度内任用職員として、アジサイ、シクラメン、サイネリア、観葉植物等の栽培や、生け垣の手入れなどを行っています。

在学中は、卓球部に所属し一生懸命練習に取り組みましたが、上達せず退部しました。その後、体育委員長として生徒会に入り楽しい高校時代を過ごしました。その時の生徒会の仲間は今でも声をかければ、集まって酒を飲んだり、手作りうどんを作って食べたりし、本当に頼りになる友達です。こんな友達に出会えて幸せものだと思っています。卒業後は、高松南高校で3年、飯

山高校で13年、農業経営高校で15年勤め、農業経営高校の校長先生から「あと10年だから母校の高松南高校に帰ればいい」と言われ高松南高校に人事異動しました。それから28年間実習助手、併任助手、期付実助会計年度任用職員として、現在29年目を勤めています。日々、栽培や農場管理通じて、76歳の年寄ですが気分は60歳、特技の話し相手と同年になりながら高校生と楽しく過ごしています。

「人生100年時代」たくさん働き、たくさん好きなことをして、まだまだ進み続けていこうと思います。

自分の夢に向かって



平成23年3月
家政科卒
早川 綾香
(旧姓 古川)

卒業生リレーに卒業から15年経った今、こうして執筆できることを嬉しく思うと同時に自分が在学していた懐かしい思い出が一気に蘇ってきます。

『保育士』になるのが小さい頃からの夢、その夢を叶えるため家政科に入学し、2年生からのコース選択では人間福祉コースを選択しました。地域の保育園でクリスマス会があり、それぞれのグループで出し物を考え、園児達に手作りおもちゃをプレゼントする為、授業の合間に作っていました。時期的にインフルエンザなどが流行っていたこともあり子どもたちと触れ合う機会はその時だけでしたが、子どもたちと関わる中、保育士になりたいという思いが強くなったのを覚えています。また被服実習や調理実習などの授業があったのも家政科での懐かしい思い出です。あの頃の自分は、裁縫や調理実習はあまり保育に役立たないだろうと思っていたのですが、県内の短大に進学し、本格的に実習が始まると担当するクラス(特に乳児のクラス)によっては手作りの玩具を作ったり、発表会の衣装を担当の先生が縫ったりしていた場面も多く見えました。実際に自分が保育士になっ

てから現場では、ままごとで使うエ

ブロンや赤ちゃんの服などのほつれた所を縫ったり、給食では子どもたちに栄養について話したりします。その度に『家政科で少しでも勉強していた良かった』と思いつながら高校3年間で培ってきたものがこうして自分の力として発揮されているのだと改めて感じました。

保育士の仕事は想像していたよりも大変です。就職してその大変さに挫折そうになったこともありましたが、子どもたちの成長をすぐそばで感じ、子どもたちの発想に驚き、子どもたちと笑って過ごせるのはこの仕事の魅力だと思います。

最後になりましたが、挫折そうになってもたくさんの仲間、先生方達が味方になってくれます。自分達が社会に出たとき、きっと高校で培ってきた物が役に立つ時が必ずあります。まずは、今しかない高校生活をたくさん楽しんで、自分の夢に向かって頑張つてほしいと思います。今後、実習に来ていた南校生にこのような想いを伝えていきたいです。

2冊の修了アルバム



平成4年3月
専攻科衛生看護科修了
看護科卒業生
上田ひとみ

私には、2冊の修了アルバムがあ

ります。1991年と1992年の2冊です。それは、専攻科2年の春に結核に罹患していることが分かり、3ヶ月の入院と自宅療養をすることになったからです。最悪なことに、診断を受けた時期は、臨地実習前で実習単位習得は不可能でした。当時19歳の私にとって、その事実と向き合うことは、悲しみを感ずることもできないくらい大きな心の衝撃でした。ここまで頑張ってきた自分の努力が無くなる無力感と気が遠くなるような絶望感を覚えました。しかし、私には、看護師を諦める選択はありませんでした。迷うことなく、1つ下の後輩と共に学習する決断をしました。

「なぜ私は、看護師を目指すのか」中学生の頃、ある写真集を目にしました。エチオピアの難民の子供の写真です。子供の手足は痩せ細り、栄養失調でお腹はせり出し、大きな目のまっつけにはハエが集っています。こんな世界があるのだと衝撃を受けました。同時に、「私には、何もできない」という現実を突きつけられました。子供の未来を守るために、私に何ができるのだろうか。そんなことを考えるようになりました。気がつくとも高松南高等学校看護科に進路を変更していました。看護を学びながら「看護師として何ができるの

だろうか」自問自答の日々の中で、目標に向かって頑張っていたと思います。苦しみ悩みながらも初心を貫いて手に入れた看護師免許です。自分ながら良く頑張ったと思います。当時の私にとって「生きること」とは、学び続けることだったのかもしれない。

その後、紆余曲折の中で、長い看護師経験を経て、次の世代を育てたいという思いから、母校で教員をしています。現在は、日々、看護科の生徒に看護を教え、そして、生徒からは教えることを学んでいます。学生との触れ合いは、「共に学び合う」体験です。

今も昔も、私のアイデンティティは、「目の前で困っているその子供に何ができるのか」未来ある子供達の笑顔のために最善を尽くせる大人でありたいということです。そして、これからのための学びを絶やさないでいたいと思っています。

1991年と1992年の2冊の修了アルバムの私は、いずれも「笑顔」でした。高松南高等学校は、未来ある子供の笑顔を作り出すことができる学舎です。そんな母校を誇りに思います。

3年間を全力で



平成31年3月
普通科卒
楠原 颯太

私は、平成31年3月に高松南高校普通科を卒業しました。今思えば南高で過ごした3年間は一瞬で過ぎたなど感じています。ところで南高に入学した日のことを覚えていますか。緊張した人や、新しい友人に会えるという楽しさを感じていた人、気持ちはずれだと思えますが共通していることは、新たな生活に対してとても大きな期待を抱いていたのではないかと思います。私も当時は、その気持ちを抱いていた1人でした。いざ、高校生活が始まると楽しい事もありましたが、そうではなかった場面も多かったように思えます。毎日の部活動での出来事や、学校生活に対する高校生ながらの葛藤、私生活での悩みなど大変だった思い出も多々ありました。ただ、それだけのいろいろな感情が出てきていたのは高校3年間で全力で過ごしていたからなのかなと思います。

特に部活動ではサッカー部に入りたくさんのいい経験ができました。中学3年生の時、高松南校サッカー部は全国大会に2度行きました。そ

の輝かしい姿を見て私達の代26名は集まりました。高校サッカーはそう簡単にはいかず、なかなか思うような成績がおさめられずにいました。それでも私たちは自分たちに何ができるのか、何をすれば勝てるのかを常に全員で考えながら毎日の部活動を全力でしていました。終わった時には「全国に行く」という目標は叶いませんでしたが、全員が同じ目標に向かって全力で過ごした3年間は今でも鮮明に思い出せるくらい強く心に刻まれています。

私は今、香川県で高校の教員をしています。今度は教員側として生徒たちが過ごす3年間でサポートしていきたいと思い、この道を選びました。高校生という時期は様々な意見や気持ちに紆余曲折しながら進んでいきます。だからこそ、高校3年間の生活は一瞬で過ぎ去ります。「こうしておけばよかったな」「もつとできたな」と卒業してから思うことは簡単です。私や私のサッカー部の友人たちも卒業してから6年以上が経った今でも集まれば当時の話をします。それぐらい今高校生が過ごしている日々は尊いものです。今後は教員として、生徒が全力で悔いのない毎日を過ごせるようにサポートして参ります！

高松南高校を卒業して



令和4年度
福祉科卒
木下 嵩介

私は令和4年度に福祉科を卒業しました。小さい頃から団地の高齢者の方々と関わる事が多くありました。人と関わる仕事があったことともあり、高齢者と深く関わる事が出来る介護に目をつけ、介護福祉士の資格が取得できる高松南高校福祉科に入学しました。

1年生初めての福祉施設の実習では、利用者さんとの会話を続ける難しさを知りました。2年、3年と続けていくことで慣れればわかるようになるのかなと思っていました。そんなことはなく、ずっと難しかったです。他にも1年の時には考えなかった事を2年、3年では利用者様の内面まで考える必要があり頭をフル回転させて思考を巡らせていました。利用者様それぞれで関わり方が違うところがやりがいのある仕事だなと感じ就職したいなと強く考えるようになりました。また2年生の施設実習で受け持ち利用者が決まった時、一緒に貰ったアセスメント表には昔やってた職業や趣味、これまでに書いたことが書かれていましたが当時の

自分はそのからその利用者様がやりたいことが何一つ浮かばなかった時があります。そんな中その方とコミュニケーションを取っていくとても色んなことに意欲がある方で様々なレクリエーションが思いついて無事そのレクリエーションは喜んでもらい成功したことがあります。その時にコミュニケーションの大切さを知り、それは今の職場でも利用者様とコミュニケーションを通して色んなことを知れています。

今は高校からそのまま就職しユニット型特養老人ホームにて働いています。新人教育をしながら仕事をしていますが、利用者様は20人と少なめですが、日々の中で利用者の状態も様々なのでいつも同じ対応するわけではなく、毎日が飽きずとても楽しく仕事をさせてもらっています！

将来的にはケアマネジャーの資格を取り、高校・施設で培った知識を持ち、利用者様のニーズに合わせてどのような介護を行うか、利用者様は何をしたいのかなどしっかりと見極め、それぞれに合ったケアを提供できるように日々施設の中で勉強しています！この目標が達成できるように、毎日を大切にしていきます！

令和6年度のおもな成績

〈弓道部〉

●全国総体 女子個人 優勝

●全国総体 女子団体 準優勝

●県総体 女子団体 優勝

●県総体 男子団体 第3位

●県選抜 女子個人 優勝

(全国選抜出場)

〈剣道部〉

●県新人 女子団体 優勝

〈吹奏楽部〉

●全日本吹奏楽コンクール 四国大会B部門 金賞

●全日本マーチングコンテスト 香川県大会 金賞

●全日本アンサンブルコンテスト 香川県大会 銅賞

〈相撲部〉

●県総体 団体 優勝

●県新人 個人 優勝

●県新人 団体 優勝

(全国選抜出場)

個人 優勝

(全国選抜出場)

〈バレーボール部(女子)〉

●県総体 第3位

●県新人 優勝

〈合唱部〉

●全日本合唱コンクール 四国大会 銅賞

〈ダンス部〉

●全国ダンスドリル選手権中四国大会 HipHop部門Large編成

優勝

〈書道部〉

●全国書道展 大賞、特選、準特選

●国際選抜書展 秀作賞

●国際美術展 奨励賞

〈ソフトボール部(女子)〉

●県総体 準優勝

●県新人 優勝(全国選抜出場)

●全国選抜 ベスト16

〈ハンドボール部(女子)〉

●県総体 準優勝

●四国選抜 準優勝

●全国選抜 ベスト16 (全国選抜出場)



令和七年三月卒業生

看護科 三十三名

環境科学科 三十四名

生活デザイン科 二十七名

福祉科 二十八名

普通科 百四十九名

合計 二百七十一名。

専攻科看護科修了生 三十一名

今年度から新たに同窓会(香友会)に加わった人数です。

南高校出身力士

○大皇翔

五月場所

番付 東幕下三十三枚目

○大喜翔

五月場所

番付 東三段目四枚目

○大翔碧

五月場所

番付 西序二段九十一枚目

三人の南高校出身力士を香友会でも応援していきたいと思えます。

南高校に赴任して



教頭 公文 洋

香友会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より母校の教育活動に多大なるご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今春の人事異動で南高校に赴任いたしました。赴任初日は、100年を超える伝統と100名を超える教職員を擁する南高校に圧倒されましたが、生徒のさわやかな応対や教職員の支えのおかげで、徐々に学校に慣れつつあります。素敵ななかまとともに働けることを喜ぶとともに、自身が果たさなければならぬ責任の重さに身の引き締まる思いです。

本校は5つの学科から成り立っており、それぞれが独自のカラーを持っています。特に専門学科では、現代の日本が抱える課題である「生きる」ことにつながる内容を取り扱い、普通科では、今後のより良い日本を創造する資質・能力を育成しています。南高生は純粋で明るく、とても好感が持てる青年です。今までの先輩が培ってきた土壌と風土を大切にしながらも、これからの時代にしなやかに適応しながら、新たな価値を創造できる人材の育成に邁進していきたいと存じます。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



事務部長 中塚さおり

この度の人事異動により4月1日付で赴任した中塚さおりと申します。

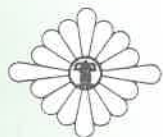
香友会の皆様には日頃より母校の教育活動にご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

4月8日の入学式では厳粛の中にも希望に満ちた新たな人生の姿に、私も身の引き締まる思いを持ちました。日ごとにこの伝統ある高松南高校で業務にあたる事への責任が大きくなっているところです。現在は、少しずつではありますが校地の施設の建設を確認しています。平成22年27年30年と建替えられた校舎棟の周辺には建築後、30年から50年近く経過した体育館や実習棟、武道場、相撲・柔道場、セミナーハウスや温室等の様々な施設が多数あり、改修を重ねながら使用している状況です。施設の管理・運営を担う立場からも微力ではありますが、現場のニーズを的確に捉えより良い環境を作れるよう努めていきたいと考えていますので今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



令和6年度 香友会総会・懇親会の様子





令和7年度香友会評議員会及び 総会の開催について(ご案内)

向暑の候、会員各位におかれましては益々ご健勝にてご活躍のことと、お慶び申し上げます。同窓会(香友会)の通常総会を下記日程にて開催いたしますので、友人、知人、お誘いの上ご出席下さいますようご案内申し上げます。

- | | | | |
|-------|---------------------|-------|----------------------|
| 1. 日時 | 令和7年8月3日(日) 10:00～ | 2. 場所 | 評議員会・総会・懇親会 田村神社会館 |
| 3. 日程 | 9:30～10:00 受付 | 4. 議事 | ①令和6年度事業報告並びに会計決算報告 |
| | 10:00～11:00 評議員会・総会 | | ②令和7年度事業計画並びに会計予算(案) |
| | 懇親会 | | ③その他 |

懇親会の会費は4,000円になります。

- 恐れ入りますが、準備の都合上、ご出席いただける方は 7月14日(月) までに、電話、ファックス等で事務局までご連絡下さい。

香川県立高松南高等学校香友会事務局

梶原 伸 治

TEL(087)885-1131 FAX(087)885-1133

----- 切り取り線 -----

FAX 送付書(高松南高等学校 FAX 番号 087-885-1133)

令和7年 月 日

香川県立高松南高等学校香友会事務局宛

送信者ご芳名

ご 住 所

T E L

令和7年度香友会総会 令和7年8月3日(日) 10:00～

() 出席します

・その他連絡事項